

ホイクマ通信



第21号

新年度の慌ただしさもひと段落し、梅雨が明ければ水遊びに運動会など、さまざまな活動を計画している頃ではないでしょうか♪楽しい思い出を作るためにも、暑さに負けない体づくりをしていきたいですね。

さて、いつもアンケートへのご回答ありがとうございます！他の保育園での取り組みや、スキルアップのための研修など、ご自身のこれからの保育の参考にしてみてください☆彡

ホイクマ通信（20号） みんなのアンケート 結果発表

《私の保育所、ここに力を入れています！》

<保育>

- ☆子ども一人ひとりに必要なことを全職員が把握し、誠心誠意向き合うことを大切にしている
- ☆少人数で、一人ひとりの特性に合わせた保育を行う
- ☆子どもとの信頼関係づくり、子ども主体の保育を行う
- ☆年齢や発達に合わせた手作りおもちゃで、指先の発達を促したり、自分で考えて遊ぶ力や集中力、友達と関わりながら工夫して遊ぶ力を養う
- ☆調理前の野菜に触れたり、野菜の皮むきや近くのお店に園児が買い物に行き、調理の先生に調理してもらうなど、食育活動を通して食への関心を育てる
- ☆ネイティブスピーカーのスタッフと過ごす英語の時間
- ☆わらべうたなどを通して季節を楽しむ

☆こんなご意見も☆

子どもたちに「楽しかった！明日も来たい！」と言ってもらえる明るくあたたかい保育園を目指します！



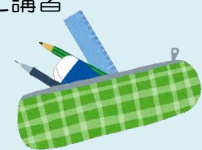
<環境・その他>

- ◆保育において職員同士の連携がとれるよう、日ごろからコミュニケーションを密にとるなど、職員同士の関係を良好に保っている
- ◆「木育」無垢材の室内でいつでも森林浴ができる！
- ◆園庭でボールや三輪車、縄跳びなど遊具がいつでも自由に使えるように設置しており、身体能力がアップ！

《おすすめの講習、受けてみたい講習》

<受けてよかった講習>

- ◇通信制大学で受講した指導計画のたて方の講座
- ◇オムツ交換、ミルクのあげ方などの実務講習
- ◇パネルシアター講座（作成に便利な文房具や使いやすいパネル生地について）
- ◇区主催の「保育に関する学び直し学習講座」
- ◇救命救急講習、エピペンの使いかた講習
- ◇新聞紙シアター講座
- ◇食育についての講習
- ◇他園での一日実習



<こんな講習受けてみたい！>

- よくあるケガや嘔吐への対応
- 保護者とのかわり方、相談対応
- 他園での保育実習
- 支援が必要な子どもへの対応
- イヤイヤ期の子どもへの声かけ、子どもとのかわり方。
- コロナ禍での対応について
- パネルシアター
- ペーパーサート
- 手作りおもちゃ
- 連絡帳の書き方
- 指導計画のたて方
- 保育の新制度



みなさんの希望の中から今後のミニセミナーのテーマが決まるかも！？ミニセミナーのお知らせをお楽しみに♡

アンケートには、ご自身や園全体の保育への想いをたくさんご記入いただいていた、皆さんの「子どもたちのために保育の質を上げたい」という想いが伝わってきてホイクマもうれしくなりました♡皆さんの想いはきっと子どもたちにも伝わっていると思います(*^^*)一方で、日々の慌たらしさに追われて、そんな想いを置き去りにしてしまいがち・・・そんな声も聞かれました。そんな時にはホイクマ通信を読み返して、ご自身の保育への想いや自園の良さを思い出してもらえると嬉しいです☆彡

※紙面の都合上、アンケートの内容を一部省略・抜粋・編集させていただきました。何卒ご了承ください。

夏が終われば、もうすぐ運動会！

「行事の際の心がけ、ねらい」

運動会や発表会など、保護者の参加する行事では保育士も“保護者と成長を喜び合いたい”、“子どもたちのかっこいいところを見てほしい！”と気合いが入りますよね。そんな思いから練習にも力が入り、つつい「〇〇しなさい」や「〇〇しないと●●できないよ」など命令口調や抑えつけた言い方をしてしまった経験はありませんか？

子どもの発達や個性にも配慮しながら、前向きな言葉かけができるといいですね♪そのためには、“担任だから”と一人で抱え込まないことも大切です。

そこで、あなたが行事の際（計画・準備・練習含む）に心がけていることや声掛けの工夫、行事を通して育ててほしい姿を教えてください♪

行事は“毎年やるから今年もやる”のではなく、「こんな姿に育ててほしい」といったねらいをすべての職員で意識しながら、子どもたちと楽しい思い出を作りたいですね❀



就職に向けて園見学をしよう！

—園見学のポイント—

センターでは、保育所への就職・転職の際に園見学や職場体験をお勧めしています。ホームページや求人票だけでは分からない保育の様子や雰囲気、実際に見て感じてから入職することで、ミスマッチを防ぐためです。就職活動の際にはぜひ園見学や職場体験を試みましょう♪可能であれば活動の多い時間帯（午前中等）を中心にを見せてもらえるといいですね。

そこで、皆さんが園見学の際に注目したポイントや、「ここを見ておいた方がよい」と感じたポイントを教えてください☆

～園見学の際にチェックしたいポイント～

- ◇職員
子どもや保護者への対応、施設長や職員間の言葉遣いや協力関係、職員配置等
- ◇子どもたち
いきいきのびのびと過ごしているか等
- ◇設備、備品等
安全面や衛生面の配慮、おもちゃや絵本の状況、職員用スペース等

保育補助ってどんな仕事？

【子育て支援員】について

「経験はないけれど子どもに関わる仕事をしてみたい」という方に人気の保育補助のお仕事をご紹介します♪

主な仕事内容

園によって、また時間帯によっても異なりますが、多くの園で以下のような保育士のサポートを行います。

- ・掃除や片付け、おもちゃの消毒などの環境整備
- ・食事の準備、片付け、食事介助
- ・散歩・遊びの補助
- ・寝かしつけやおむつ替え、トイレの介助
- ・壁面や製作物の作成のお手伝い

求められるスキル

子どもが好きという気持ちやコミュニケーション力はもちろん、子どもの命を預かるお仕事なので、保育における基礎知識を事前に学んでおくといいですね。無資格でも勤務ができますが、保育士資格のない方は【子育て支援員研修】等の受講がおすすめです☆

【東京都子育て支援員】について

東京都が定める研修を修了し、保育や子育て支援分野で働く上で必要な知識や技術等を修得することで、全国で通用する「子育て支援員」として認定されます。小規模保育所や事業所内保育所などでの勤務を希望される方は「地域保育コース」を受講しましょう☆

【地域保育コース 第2期】

◇募集：7月1日～15日 ※必着

◇研修：10月～順次

◇費用：無料

※ただし、テキスト代や健康診断費用等の自己負担あり

※詳細はこちら⇒
(東京都福祉保健局のHP)



センターHP

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

同封のアンケート用紙に是非ご意見やご感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援（マッチング）」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494

保育人材コーディネーターへの相談は平日 9:00～17:30

（受付 9:00～11:30 / 13:00～17:00）



Twitter アカウント
@hoikuma

